

花巻市役所地球温暖化対策実行計画にかかる平成 21 年度実績調査結果について

1 趣旨

- 市の事務・事業における地球温暖化対策を総合的・計画的に推進するため、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成 21 年 1 月に「花巻市役所地球温暖化対策実行計画」策定しました。
- 地球温暖化対策の推進に関する法律では 6 種類の温室効果ガスを規定していますが、花巻市役所の事務事業に該当しないものも含まれることから、この計画では次の 4 種類の温室効果ガスを対象としています。
 - 〔①二酸化炭素（CO₂）、②メタン（CH₄）、③一酸化二窒素（N₂O）〕
 - 〔④ハイドロフルオロカーボン（HFC）〕
- 計画期間は平成 21 年度から平成 27 年度までの 7 年間とし、平成 19 年度に比較して 7 %以上の削減を目標としています。
- 取り組み内容としては、以下の 4 項目に取り組んでいます。
 - (1) 財やサービスの購入にあたっての配慮（グリーン購入の推進）
 - (2) 財やサービスの使用にあたっての配慮（用紙使用量の削減、節電、燃料節減）
 - (3) 物品廃棄にあたっての配慮（廃棄物の減量、資源化、リサイクルの推進）
 - (4) 建築物の設計・施工・管理にあたっての配慮（自然エネルギーの有効利用、省エネ化、緑化推進）

2 計画目標に対する実績

- (1) (温室効果ガス別内訳) 単位：kg-CO₂/年

温室効果ガス	H19 年度実績	H21 年度実績	増減率%
二酸化炭素 (CO ₂)	26,120,045	26,068,692	△0.20%
メタン (CH ₄)	290,121	277,083	△4.9%
一酸化二窒素 (N ₂ O)	852,851	809,394	△5.1%
ハイドロフルオロカーボン (HFC)	8,814	9,341	5.98%
合 計	27,271,831	27,164,510	△0.39%

- (2) (活動区分別内訳) 単位：kg-CO₂/年 (二酸化炭素排出量のみ記載)

種 別		H19 年度実績	H21 年度実績	増減率%
公 用 車	ガソリン	393,760	373,406	△5.17%
	軽油	2,258,836	1,949,892	△13.68%
公共施設	灯油	410,386	312,456	△23.86%
	重油	1,807,670	1,917,732	6.09%
	LPG	321,469	224,750	△30.09%
	都市ガス	45,599	40,407	△11.39%
	電気	14,563,197	14,237,659	△2.24%
一般廃棄物の焼却		6,319,128	7,012,390	10.97%
合 計		2,612,045	26,068,692	△0.20%

3 取り組み結果の概要

- (1) 公用車燃料使用量が減少傾向にあります。普通車、軽自動車の燃費が向上しており、それら新車への更新やハイブリッド車の導入が功を奏したと言えます。
- (2) 公共施設の内、本庁舎、大迫総合支所、石鳥谷総合支所で電気使用量が平均で 6 %程度削減されました。(東和総合支所は新庁舎のため比較ができませんでした。)
- (3) 市内 4 箇所の浄化センターと 1 1 箇所の農業集落排水施設の年間処理量から算出されたメタンと一酸化二窒素の排出量は基準年の 5.1%増でした。
- (4) 清掃センターの一般廃棄物焼却量から算出した温室効果ガスの総排出量は、対基準年比 9.4%増でした。

花巻市役所では今後も庁舎内、公用車等の排出量の削減に継続的に取り組むとともに、廃棄物の減量化、リサイクルの推進を行い、温室効果ガスの排出量の削減に取り組めます。